



ニュージャージー 補習授業校通信

新しい時代を切り開く児童会

五月四日、令和に入ってからまもなく、児童会役員の任命式を行いました。

三名の役員を紹介します。
会長 木村 鉄平 さん
副会長 篠田 育人 さん
書記 柳田 薫 さん

左の写真は児童会長が目標を五六年生に紹介しているところです。



会長の木村さんは「今年の児童会は全員が楽しめる児童会にしたいので、学年が交流する楽しい児童会を目標にしました。：中略：五六年生で力を合わせ

て活動しましょう。他にやりたい行事があったら教えてください。みんなで今年も児童会を楽しんでいきましょう。」と話しました。

児童会では球技大会や学年を越えて遊ぶ昼休みなどの行事だけでなく、「小さい学年の世話をする」とし、六年生は一年生、五年生は二年生のお世話をすることを決めました。高学年は初等部の頼もしいリーダーです。

中等部、人権について考える特別授業

中等部三年生、二年生は、現在アフリカのケニアでエイズ患者の治療に貢献し、スラム街の子ども達には昼食を施す、医師稲田頼太



郎先生から、ご講演をいただきました。

【写真】

稲田先生は以前本校で長い間勤務された方で、そのご縁で今回お話をしていただけでした。子どもの感染患者も多く、日々の食

事もままならない。そんな世界があることで、人権について真剣に考えさせられる講演でした。

稲田先生は、これらの活動を無償で行っています。ケニアでは教育に使うラップトップパソコンが不足していて、困っているそうです。ご不要なラップトップパソコンがあれば、本校事務所にお知らせください。事務所で稲田先生が米国に來られる時にお渡しします。

子どもの日の集い

幼児部では子どもの日について、先生から、



鯉は強い魚で滝を登っていくという「鯉のぼり」に関わるお話を聞き、その後、楽しく柏餅を食べてお祝いをしました。

【写真】

第五号
令和一年
五月十一日
発行